

2017年12月2日

渋谷東急 REI ホテル レストラン「ハシュハシュ」

支部長挨拶

- ・茂仁香会東京支部の現状および問題点の報告し、支部スリム化に向けての動きについての説明
(スリム化要旨参照)

茂仁香会会長挨拶

- ・東京支部同様、役員のなり手がなかなか見つからない。
- ・現在、在任の学年幹事になかなか連絡がつかず連絡業務に支障をきたしている。
- ・在校生の人数が減少している。
- ・在校生の半数が受験希望者であり、学校行事に消極的な傾向がある
- ・茂仁香会としてできることはホームページ（以降 HP）を活用していくこと、それにより学年幹事の作業負担の軽減をはかる

連絡事項を掲載し、充実させることで、会員それぞれが直接情報を得られる環境を整えている
各回生ごとにクラス会などの案内等でも活用

“お問い合わせ”も活用し、様々な意見や質問を取り入れたい

- ・個人情報保護法が厳しくなり、茂仁香会の名簿は、次回のもので最後になる可能性が高い
- ・HPの管理者は、卒業生でありビジネスとして契約しているため個人情報漏洩の心配はない

出席者皆様より一言

*役員任期についてのご質問・ご質問

- ・2017年度より1年ごとに支部長を交代、役員任期2年実施の理由とは

役員就任前に任期が決まっていた方がいいという希望があった。

在任1年目に書記・会計を務め、2年目に支部長・副支部長へと役職をスライドすることで、業務内容の把握、引継をスムーズにしたい。

連続した学年で役員を組むことで、円滑なコミュニケーションを図りたい。

茂仁香会会則 第3章 第11条2の役員任期2年に則している。

- ・役員就任は、連続した学年または幅を持たせた方がいいのか、いろいろなパターンを考えてみてはどうか
実際に17回生以前の学年に打診をしたが、支部長等役員をこれ以上だすのは無理との回答
- ・今年度の役員構成と役職のシフトは会則に即しているのか、支部および本部の総会での承認をとった方がいい
- ・試行期間であるので、複数年かけて見極めてみてはどうか。
- ・役員任期については、柔軟に対応できるような会則の明記の仕方が良いのではないのか。
役員任期、担当学年は既に2017年5月の茂仁香会東京支部総会で承認済み
役員人数削減については会則を変えず様子を見る。

*役員・学年幹事のなり手不足について

- ・できるだけスリム化しどなたでも引き受けられるようにしたい
- ・インターネットの活用などで、学年幹事の作業負担を軽減し、引き受けやすい役割としていく。

* 総会について

- ・会費を 500 円アップし、2500 円とするの致し方ない
- ・総会資料を HP に事前に掲載し、ペーパーレスによる経費削減と人員削減したいとあるが印刷したものを用意し、対応した方がよい
- ・支部総会の会計報告がレジメから抜けているものがあつたので気を付けてほしい
- ・監査の日付が未記入であつたので気を付けてほしい
日付が入っていない書式であつたため、今年度監査報告より日付を入れるようにする

* バザーについて

- 今年度のバザーは、黒字化を目標とし、三光際、宮代祭それぞれ 3 万円程度、年間で 6 万円の収益を得たバザーの販売物品は、在庫の保管場所、車がない場合の搬入の難しさなどがある
- ・買いやすい値段のものを売った方がいいのではないか
 - ・総会費の値上げがあれば、バザーの利益分がなくても、活動費は賄えるのではないか。
茂仁香会よりの活動費にできるだけ頼らないようにしていきたい
 - ・総会のときに、不用品を持ち寄ってもらいバザーの販売物品にするのも一案
 - ・遅い時間に来る人もいるので、売り切れても店じまいを早めないでほしい。
 - ・地元のものや同窓会グッズなどを置いてほしい。
 - ・宮代祭で、JASH に早い時間での店じまいの報告が伝わっていなかったようなので、気を付けてほしい。

* 連絡ツールとしての HP およびインターネットの活用について

- ・HP に会計報告を乗せるのは、情報保護の観点から懸念される。パスワードがあつても、ネット上に載せる情報は、安全をよく精査して行うべき
今、法的また安全上 HP に載せる事が可能かどうか調査中

* 連絡などを SNS、HP に頼りすぎると、会員同士のつながりが希薄になる懸念がある。

学年幹事による直接連絡の役割は大きいところがある

* インターネットの利用は人によっては難しいこともあり、連絡は状況に応じてメールと郵便等と並行して行ってほしい

* HP の更新情報は、学年幹事から送ってもらいたい。

* 更新情報が直接スマホに届くアプリの導入など、今後検討していきたい。

* 幹事が機能していない学年には HP の積極活用は有効であり、多忙な人にとっても同窓会参加への意欲につながるので、推進してほしい

* 今後も茂仁香会の会員減少が予想されるので、在学途中に転向した人を正式な会員と認めてもよいのでは。(現在は準会員)

* 卒業生の存在は、現在の学校経営にとっても財産であり、同窓会は学校側と運営、相互支援について協力して

話し合いを行っていく必要がある。

*支部の役割として JASH 行事に参加などがあるが、これは重要なものである

- ・ 会員の年齢によって、同窓会への参加意欲に変化がある
年齢を重ねることで良さを実感できるので同窓会は存続してほしい。

東京支部より

当日お集まりいただいた上級生の皆様、またご欠席にも関わらず質問やご意見、また暖かいメッセージをお寄せ下さいました方々、本当にありがとうございました。

いただきましたご意見を参考にさせていただきながら、より良い茂仁香会東京支部となって行きますように、更に皆様のお力をお貸し下さいませ。

また ご意見ご要望等ございましたら、HP 上のお問い合わせからお願い申し上げます。

感謝を込めて